

日本一のやさしいまちへ

『ふるさと愛し隊』の活躍

将棋・囲碁・オセロ交流会

大会の運営がとても難しかった。対局はレベルが高かった。今までボランティア活動に参加しなかったけど、参加してみて人の役に立つていいことだなと思った。



やさしく声をかけて、小学生に名札をつけてあげます。笑顔で接する上宇部中学校ふるさと愛し隊の生徒たち。



将棋や囲碁はルールが分からませんでした。地域の方や小学生に勝ち方まで教えてもらいました。

小学生と勝負した時、自分が圧倒的に不利で、小学生が勝ちを確信した時の顔が印象に残ります。

地域のおじさんとオセロ勝負をしたのがうれしかった。

日 時 7月 29日(月)

場 所 上宇部ふれあいセンター

主 催 上宇部地区ふれあい運動推進委員会

日ごろ、小学生との関わりがあまりないので貴重な体験だった。地域の方々の協力もあって、みんなの笑顔が増えていた。景品もあってよかったです。



「すごいなあ、君は。
将棋で、県大会準優勝なんだね！！」
「今まで、話してなかったのですが。 (^_-)-☆」

